

4

室内装備品の使いかた

エアコン

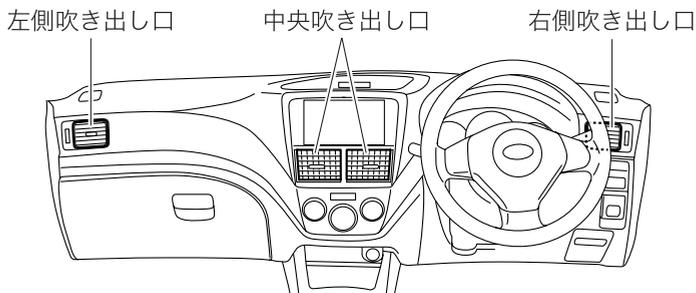
吹き出し口の調整	4-2
吹き出し口表示と使用目的	4-3
エアコンの使いかた	4-4
フルオートエアコン	4-5
ヒーターの使いかた	4-10
ヒーター	4-11
感知センサー	4-13
エアフィルター	4-13

室内装備

カップホルダー	4-14
ボトルホルダー	4-16
サンバイザー	4-16
小物入れ	4-17
サブトランク	4-20
トノカバー (5ドアのディーラーオプション)	4-22
電源ソケット	4-23
カーゴフック (spec Cを除く5ドア)	4-24
買い物フック (5ドア)	4-25
室内の照明	4-26
時計	4-28
インフォメーションメーター	4-29

エアコン

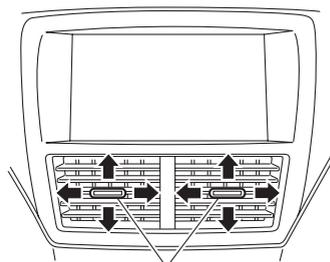
吹き出し口の調整



401393

●中央吹き出し口

吹き出し口のノブを上下左右に動かして風向きを調整します。



風向き調整ノブ

401633

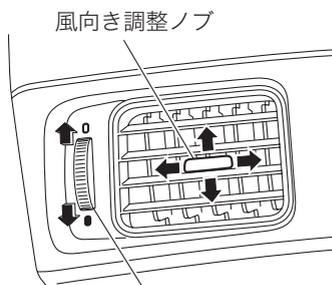
●左右吹き出し口

吹き出し口のノブを上下左右に動かして風向きを調整します。

ダイヤルを上下に動かして吹き出し口を開閉します。

○：全開

●：全閉



吹き出し口開閉ダイヤル

401634

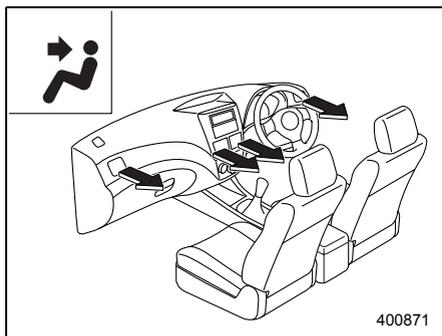
吹き出し口表示と使用目的

使用目的に合わせて吹き出し口を選択してください。

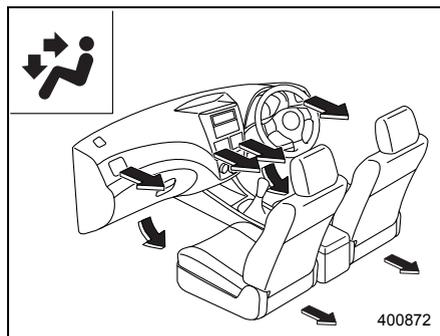
左右の吹き出し口からは、常時送風します。

左右の吹き出し口の送風を止めるときは、ダイヤルを動かして吹き出し口を閉じてください。

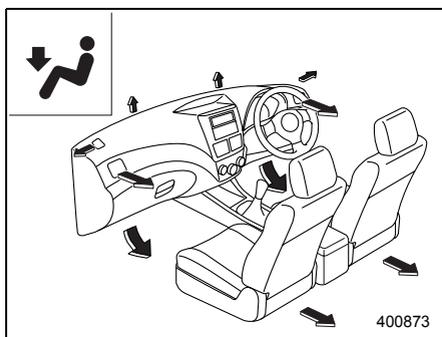
●上半身に送風したいとき



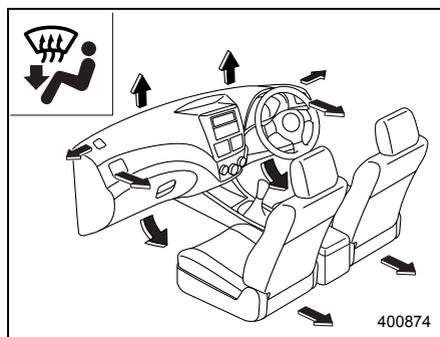
●上半身と足元に送風したいとき



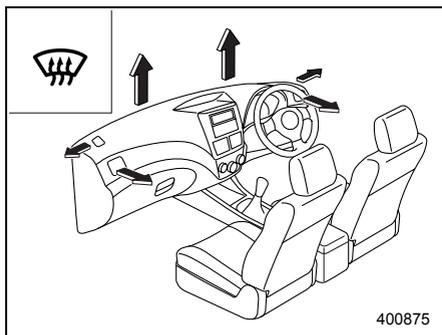
●足元に送風したいとき



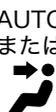
●足元への送風と窓ガラスの曇りを取りたいとき



●窓ガラスの曇りを取りたいとき



エアコンの使いかた

スイッチ	吹き出し口 切り替え	風量調整	A/C	温度調整	内外気 切り替え	アドバイス
冷房	AUTO または 	AUTO または 希望位置	AUTO モード または ON	希望位置 (中間より 左側)	AUTO モード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 早く冷やしたいときは、内外気切り替えを内気循環にしてください。 冷房の効きを高めたいときは、内気循環を使用してください。
暖房	AUTO または 	AUTO または 希望位置	AUTO モード または ON	希望位置 (中間より 右側)	AUTO モード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> ウィンドウにも少し送風されますが、これはウィンドウの曇りを防止するためのものです。 顔が熱い場合は、温度調整ダイヤルを左側に動かし、適温に調整してください。
曇り除去と暖房	AUTO または 	AUTO または 希望位置	AUTO モード または ON	希望位置 (中間)	AUTO モード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 温度調整ダイヤルの位置によっては曇り除去機能が低下する場合があります。
頭寒足熱	AUTO または 	AUTO または 希望位置	AUTO モード または ON	希望位置 (中間)	AUTO モード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 温度調整ダイヤルを右または左いっぱいにすると頭寒足熱にはなりません。冷風または温風のみ吹き出しになります。
曇り除去	AUTO または 	希望位置	AUTO モード または ON	中間より 右側	AUTO モード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 夏場にウィンドウの曇りを除去する場合、温度調整は中間より左側で使用してください。また、外気温度と吹き出し風の温度差が大きいと、ウィンドウの外側が曇る場合があります。このときは冷房機能を「OFF」にするか、温度調整ダイヤルを右に動かしてください。
換気	AUTO または 	希望位置	AUTO モード または OFF	希望位置	AUTO モード または 外気導入	—

アドバイス

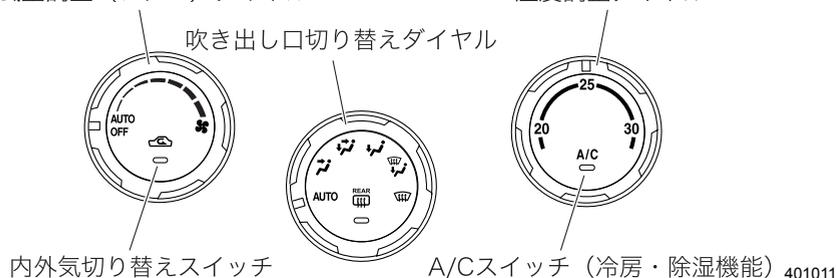
- 吹き出し口切り替えダイヤルを  あるいは  に切り替えると、効果的に曇りを取るため、自動で除湿機能（A/Cスイッチ）がONになり、外気導入に切り替わります。

☆4-7ページ参照

フルオートエアコン

風量調整（ファン）ダイヤル

温度調整ダイヤル



内外気切り替えスイッチ

A/Cスイッチ（冷房・除湿機能） 401011

エンジンをかけているとき、風量調整（ファン）ダイヤルを「OFF」以外の位置にすると作動します。冷房・除湿をするときは、さらにA/Cスイッチを押します。風量調整（ファン）ダイヤルを「OFF」にすると止まります。

■フルオートでの使いかた

以下の操作でフルオートエアコンとして使用できます。風量、吹き出し口、冷房・除湿、内外気が自動的に調整され設定温度になります。

- ① 温度調整ダイヤルを回し、希望温度に設定します。
- ② 吹き出し口切り替えダイヤルを「AUTO」にします。
- ③ 風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」にします。

アドバイス

- エンジンがかかっているときにスイッチを操作してください。
- 冬季などでエンジンが冷えているときは、しばらくの間、デフロスター吹き出しモード 、外気導入になり、ファンは低速回転で作動します。ただし、風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」にし、吹き出し口切り替えダイヤルを  や 、 にしたとき、冷却水温が温まるまで風量調整のAUTOモードは作動しません。
- オート作動中は、気温に応じて冷房・除湿機能が自動的に停止します。気温が低いときの曇り取りや除湿効果を高めたいときは、A/Cスイッチを押してください。ただし、A/Cスイッチの表示灯が点灯していない場合でも、制御上作動することがあります。（その場合はエンジン回転数が高くなります。）
- 設定温度を下げていくと、冷房・除湿機能は自動的に作動し、A/Cスイッチの表示灯が点灯します。
- 冷房中に吹き出し口から白煙が出ているように見えることがあります。これは湿度の高い空気が急激に冷やされて起こる現象で、異常ではありません。
- エンジンスイッチをOFFにしてエアコンを止めた場合、再始動時は止める直前の状態に戻ります。
- 停車中は、冷房効果を上げるため、アイドリング回転数が高くなります。オートマチック車はクリーブ現象が強くなりますので、ブレーキを確実に踏んでください。
- 炎天下に駐車したときには、冷房を使う前にウインドウを全開にするなどして熱気を追い出してください。
- 冷房・除湿機能は各部を潤滑にするためにも月に2、3回程度作動させてください。
- 冷えない場合、冷媒不足も考えられます。お近くのスバル販売店で点検を受けてください。
- 次の場合、冷房・除湿機能は作動しない場合があります。
 - － 室内の温度が低いとき
 - － 外気温度が0°C付近まで下がったとき

■操作パネルの使いかた

●吹き出し口切り替えダイヤル

使用目的に合わせて吹き出し口を切り替えます。「AUTO」では適切な吹き出し口に自動制御されます。

内気循環時に  または  にすると、効果的に曇りを取るため、自動で除湿機能（A/Cスイッチ）がONになり、外気導入に切り替わります。



401012

●風量調整（ファン）ダイヤル

風量を調整できます。

右に回すほど強くなります。

「AUTO」では適切な風量に自動制御されます。

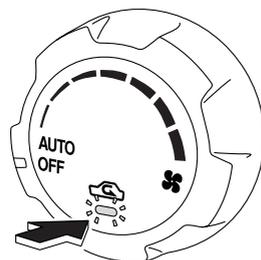


401013

●内外気切り替えスイッチ

一時的に外気を遮断したい場合に使います。スイッチを押すごとに内気循環と外気導入が交互に切り替わります。表示灯が点灯しているときに内気循環です。

早く冷房したいとき、または冷房の効きを高めたいときには、内気循環を使用してください。



401014

🏠 アドバイス

バッテリーの接続を外したとき、またはバッテリー電圧が低下した場合は表示灯が点滅することがありますが、異常ではありません。ただし、エンジン始動時に必ず表示灯が点滅する場合は電気系統の異常が考えられますので、お近くのスバル販売店で点検を受けてください。

▼内外気切り替えの自動制御

吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」にすると内外気の切り替えを自動制御します。自動制御中に内外気切り替えスイッチを押すと内気循環または外気導入に固定されます。

自動制御に戻す場合は、吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」にします。両方のダイヤルが「AUTO」にあるときは、いずれかのダイヤルを一旦「AUTO」以外の位置にし、「AUTO」に戻します。

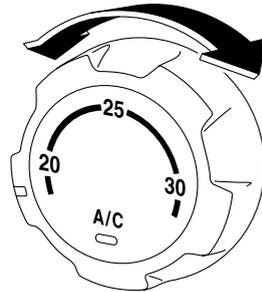
⚠ 注意

内気循環は必要なときだけ使い、通常は自動制御または外気導入を使ってください。内気循環で長時間使うと、万一、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂が生じた場合、排気ガスによる一酸化炭素中毒の原因になるおそれがあります。また、ガラスが曇りやすくなりますので、内気循環で使用する場合は、A/Cスイッチを押して除湿機能を働かせて使用してください。

●温度調整ダイヤル

室内温度を調整するとき使います。

温度設定は20～30の範囲で変更できます。ただし、ダイヤルを左端または右端に設定したときは最大冷房または最大暖房となります。



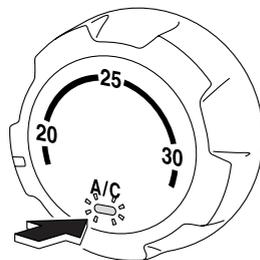
401015

🏠 アドバイス

風量調整を「AUTO」以外で使用すると、適温に温度調整されない場合があります。

●A/Cスイッチ

風量調整（ファン）ダイヤルが「OFF」以外のとき、スイッチを押すと冷房・除湿機能が作動し、スイッチ内のランプが点灯します。もう一度押すと冷房・除湿機能は停止します。



401016

▼冷房・除湿機能の自動制御

吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」にすると冷房・除湿機能のON/OFFを自動制御します。自動制御中にA/Cスイッチを押すと冷房・除湿機能がON/OFFに固定されます。

自動制御に戻す場合は、吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」にします。両方のダイヤルが「AUTO」にあるときは、いずれかのダイヤルを一旦「AUTO」以外の位置にし、「AUTO」に戻します。



アドバイス

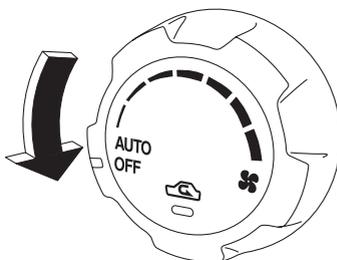
A/Cスイッチの表示灯が点灯していない場合でも、制御上作動することがあります。（その場合はエンジン回転数が高くなります。）

■停止するとき

エアコン使用中、風量調整（ファン）ダイヤルをOFFの位置にするとエアコンは止まります。

このとき内外気切り替えは、オート作動中の場合は外気導入に固定され、表示灯が消灯します。

マニュアル操作の場合は、OFFにする直前の状態を保ちます。



401637

ヒーターの使いかた

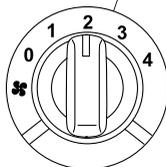
スイッチ	吹き出し口 切り替え	風量調整	温度調整	内外気 切り替え	アドバイス
暖房		希望位置	希望位置 (中間より右側)	外気導入	<ul style="list-style-type: none"> • ウィンドウにも少し送風されますが、これはウィンドウの曇りを防止するためのものです。 • 温度調整ダイヤルを右いっぱいにして使用すると、顔部が熱く感じる場合があります。 • 顔部が熱い場合は、温度調整ダイヤルを左側に動かし、適温に調整してください。 • 足元の暖房感を損なうことなく、快適に使用できます。
頭寒足熱		希望位置	希望位置 (中間)	外気導入	<ul style="list-style-type: none"> • 温度調整ダイヤルを右または左いっぱいにするとう頭寒足熱にはなりません。冷風または温風みの吹き出しになります。
曇り除去		希望位置	中間より右側	外気導入	<ul style="list-style-type: none"> • 夏場にウィンドウの曇りを除去する場合、温度調整ダイヤルで適温に調整してください。
換気		希望位置	希望位置	外気導入	—

ヒーター❧

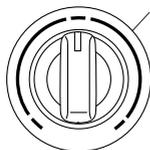
吹き出し口切り替えダイヤル



風量調整 (ファン) ダイヤル



温度調整ダイヤル



内外気切り替えスイッチ



401388

■操作パネルの使いかた

●吹き出し口切り替えダイヤル

使用目的に合わせて吹き出し口を切り替えます。



400904

●風量調整 (ファン) ダイヤル

風量を4段階に調整できます。

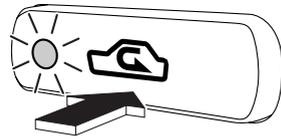
数字が大きくなるほど強くなります。



401389

●内外気切り替えスイッチ

一時的に外気を遮断したい場合に使います。スイッチを押すごとに内気循環と外気導入が交互に切り替わります。表示灯が点灯しているときに内気循環です。



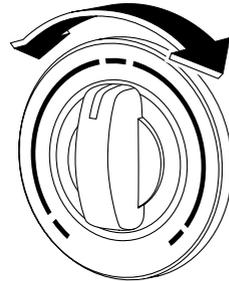
400906

⚠ 注意

内気循環は必要なときだけ使い、通常は外気導入を使ってください。内気循環で長時間使うと、万一、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂が生じた場合、排気ガスによる一酸化炭素中毒になるおそれがあります。また、ガラスが曇りやすくなります。

●温度調整ダイヤル

送風温度を調整します。
温度を上げるときは右へ、下げるときは左へ回します。



400907

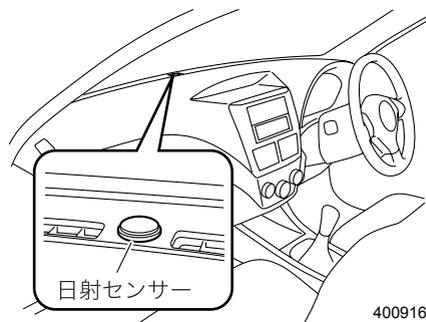
■停止するとき

风量調整（ファン）ダイヤルを0の位置にします。

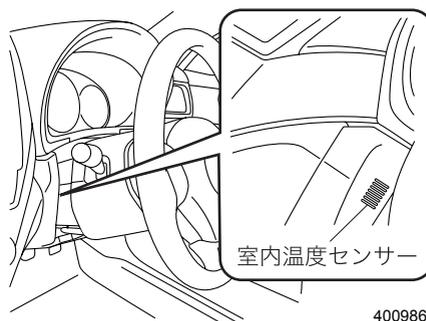
感知センサー

フルオートエアコンには次のセンサーが付いています。

- 日射センサー（ダッシュボード中央）



- 室内温度センサー（運転席口アカバー左側）



- 外気温度センサー（フロントバンパー裏側）

⚠ 注意

センサーに衝撃を与えたり、水をかけたり、上に物を置いたりしないでください。温度制御にずれが発生する原因となります。

エアフィルター

快適にお使いいただくため、エアフィルターを定期的に交換してください。

交換時期：12,000 km走行ごとまたは1年ごと（どちらか早い方で実施）

☆6-48ページ参照

室内装備

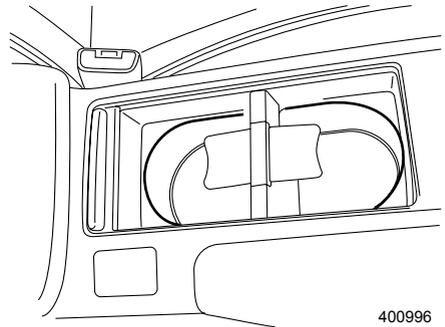
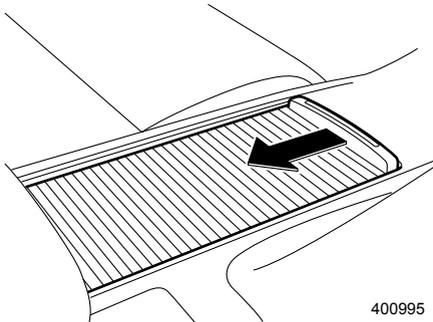
カップホルダー

警告

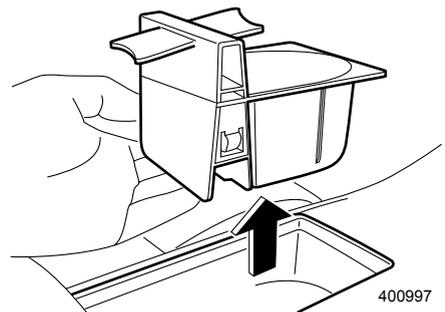
- 飲み物の出し入れは信号待ちなどの停車中に行ってください。走行中の使用は思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ドアの開閉や走行中の振動、車の動きなどで飲み物がこぼれることがあります。熱い飲み物などはやけどのおそれがありますのでご注意ください。

■前席用

フタを開くとカップホルダーとして使用できます。

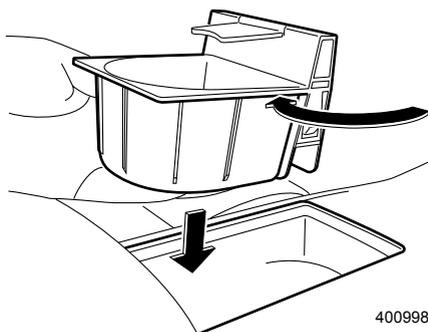


インナーカップは外すことができ、小物入れとして使用できます。



外したインナーカップは、カップホルダー前後どちらにも取り付けることができます。

- 後ろ側にカップを取り付けると、前側には長いカップを入れることができます。
- 前側にカップを取り付けると、カップ下にスペースができ、小物を収納することができます。

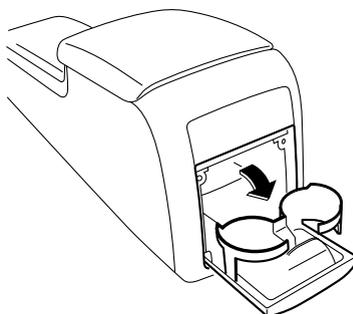


400998

■後席用☞

センターコンソール背面のフタを開けて使用します。

カップ、コーヒー缶などを置くことができます。



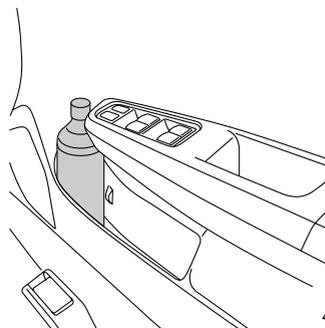
400805

🏠 アドバイス

後席乗降時にはカップホルダーを収納した状態にしてください。足で踏んだり、ぶつけたりすると損傷の原因となります。

ボトルホルダー

左右のフロントドアおよびリヤドアに各1つの小物入れ兼用のボトルホルダーがあります。



401000

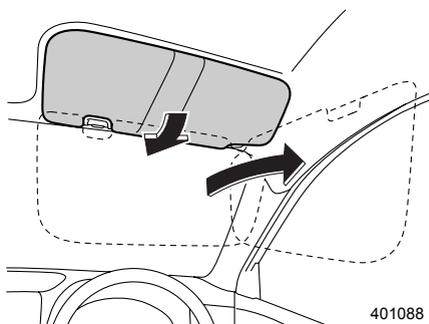
警告

- 飲み物の出し入れは信号待ちなどの停車中に行ってください。走行中の使用は思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ドアの開閉や走行中の振動、車の動きなどで飲み物がこぼれることがあります。熱い飲み物などはやけどのおそれがありますのでご注意ください。
- 飲み物が入ったままフタをしていないペットボトル、またはフタをすることができない容器（缶やカップなど）を入れないでください。飲み物がこぼれるおそれがあります。

サンバイザー

太陽光がまぶしいときにサンバイザーを降ろします。

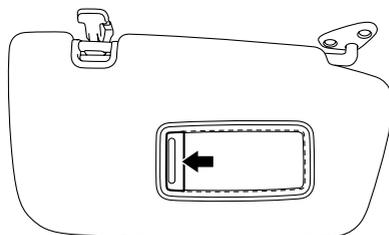
横に回すときはフックから外して使用します。運転席側にはチケットホルダーが付いています。



401088

■ バニティミラー

運転席、助手席サンバイザー裏側に鏡がついています。



401179



注意

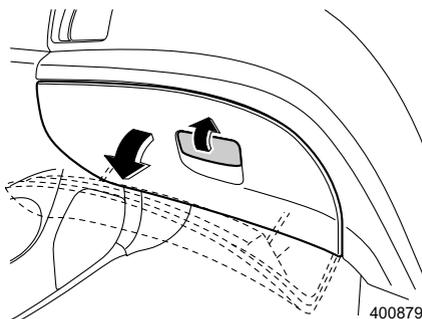
走行中は必ずバニティミラーのフタを閉めてください。

小物入れ

■ グローブボックス

小物や書類を入れるのに使います。取っ手を引いて開けます。また、ライティングスイッチが①②または③④のとき、照明灯がつかま

ず。



400879



注意

走行中はグローブボックスを必ず閉めておいてください。万一の場合、開いたフタに体が当たるなどして思わぬけがをすることがあります。

■インパネポケット

インストルメントパネル中央上にあります。



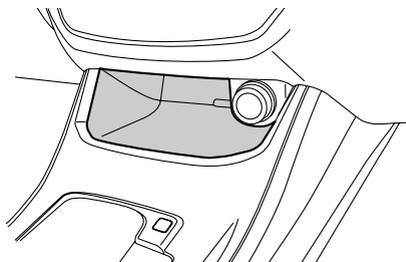
401299

⚠ 注意

インパネポケット内に、転がりやすい物などを入れないでください。走行中ポケット内の物が飛び出すなど、思わぬけがをするおそれがあります。

■センタートレイ

インストルメントパネル中央下にあります。



401298

⚠ 注意

センタートレイ内に、転がりやすい物などを入れないでください。走行中トレイ内の物が飛び出すなど、思わぬけがをするおそれがあります。

■コンソールボックス

ロックボタンを引いてフタを開けます。



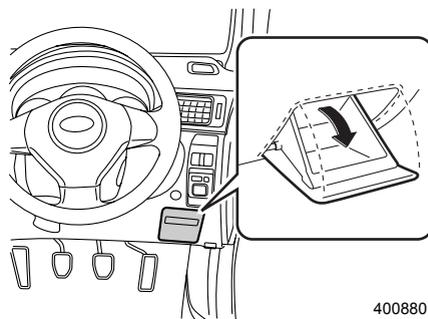
400915

⚠ 注意

走行中はコンソールボックスを必ず閉めておいてください。走行中に物が飛び出すなど、思わぬけがをされるおそれがあります。

■コイントレイ

取っ手を引いて開けます。



400880

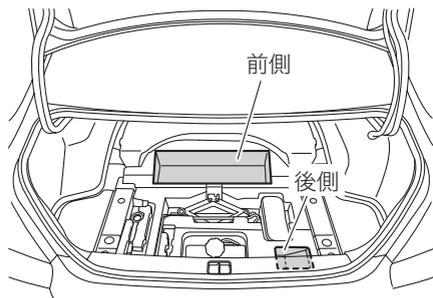
サブトランク

床下に物を収納することができます。

●4ドア

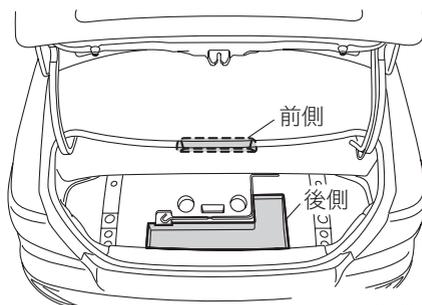
前側と後側にサブトランクがあります。

spec C



401635

spec C以外



401182

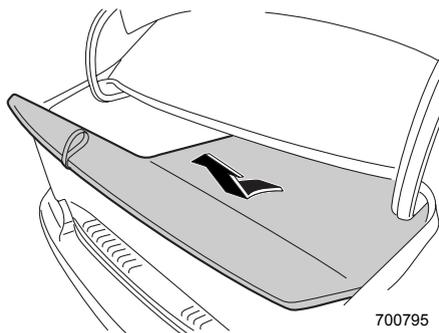
▼前側

spec C：リッド（フタ）を取り出します。

spec C以外：リヤシートを倒し、室内からリッド（フタ）を引き上げます。

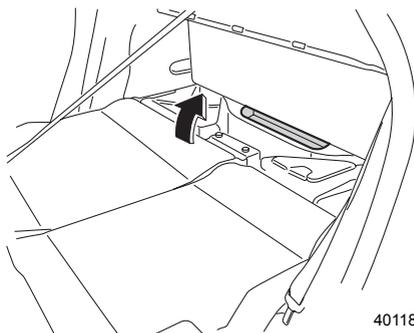
☆2-75ページ参照

spec C



700795

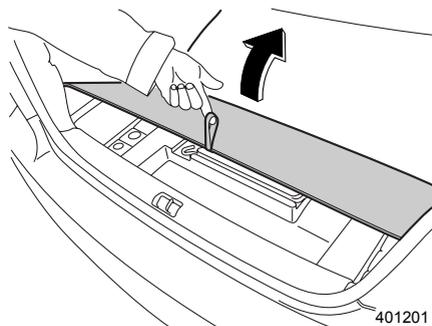
spec C以外



401185

▼後側

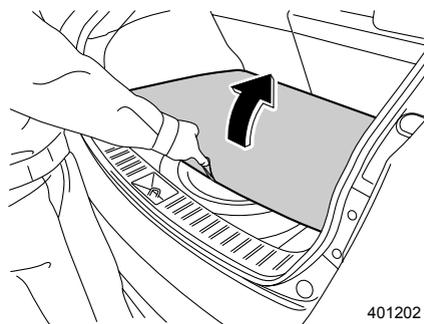
リッド（フタ）を上げます。



401201

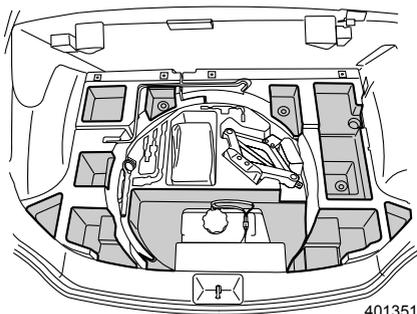
●5ドア

リッド（フタ）にあるストラップを上げて使います。



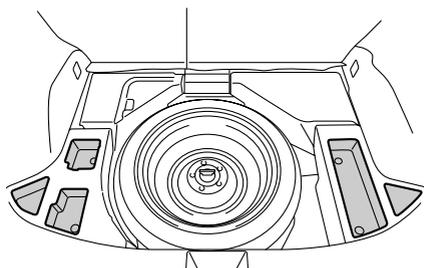
401202

spec C



401351

spec C以外



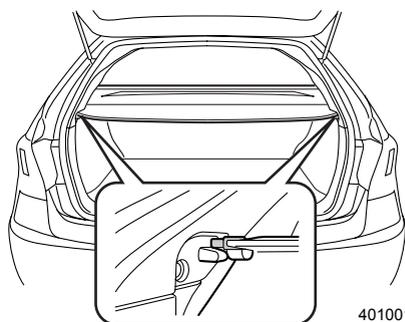
401189

室内装備品の使いかた

トノカバー（5ドアのディーラーオプション）

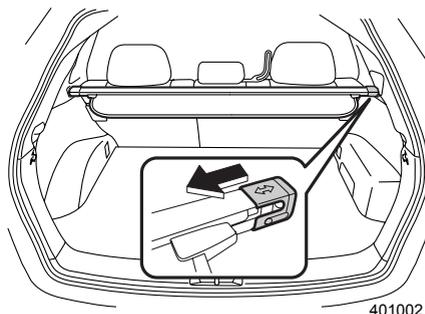
■使用するときには

トノカバー中央部を持ち、ゆっくりとフックの手前まで引き、下げるようにして両側のフックに引っかけます。
戻すときは中央部を持ち、一度手前に引いたまま持ち上げるようにしてフックから外し、ゆっくりと巻き戻します。



■取り外すには

巻き戻した状態でトノカバーの右側を縮め、取り外します。



■取り付けには

助手席側の取付部からはめ込みます。トノカバーの右側を縮め、取り付けます。

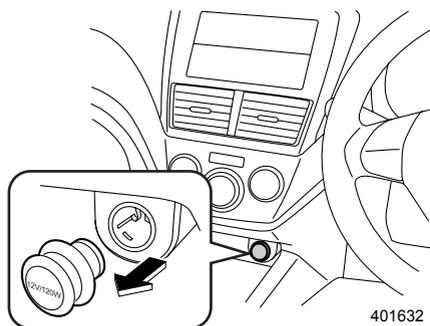
⚠ 注意

トノカバーの上に物をのせないでください。
物が落下したり、トノカバーが損傷するおそれがあります。

電源ソケット

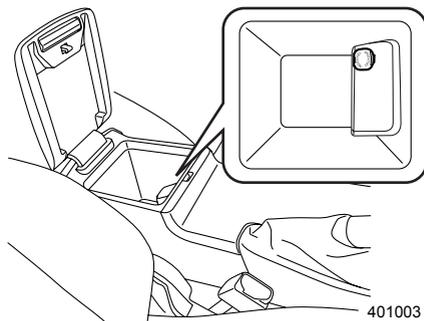
エンジンスイッチがAccまたはONのとき12 V直流電流が取り出せます。
自動車用電気製品の電源ソケットとして使用してください。

インストルメントパネル中央下



401632

コンソールボックス内



401003

⚠ 注意

電源ソケットから電源を取るときは、スバル純正品の使用をお奨めします。
また、自動車用電気製品は必ず12 V-120 W以下のものを使用してください。
ご使用の際は、下記項目をお守りください。

- タコ足配線はしないでください。発火することがあります。
- 銀紙、硬貨などの金属や異物を入れないでください。
- 電源ソケットにプラグが合わない（ガタがあったり、きつくて入らない）場合は、接触不良やプラグが抜けなくなる原因となります。ソケットに合ったプラグを使用してください。
- エンジン停止状態またはアイドリング状態のまま電気製品を長時間使用すると、バッテリー上がりを起こすことがありますのでご注意ください。また、走行中の使用でも不要になったら電源を切るように心がけてください。
- 走行中はコンソールボックスを必ず閉めておいてください。走行中に物が飛び出すなど、思わぬけがをするおそれがあります。

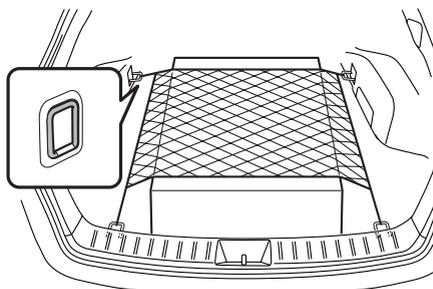
🏠 アドバイス

電源コードを引き廻す際は、コンソールボックスのフタ裏面の凹部から引き出してください。



カーゴフック (spec Cを除く5ドア)

カーゴルームに4か所取り付けられています。
カーゴルームネットなどを引っかけるときに
使用します。



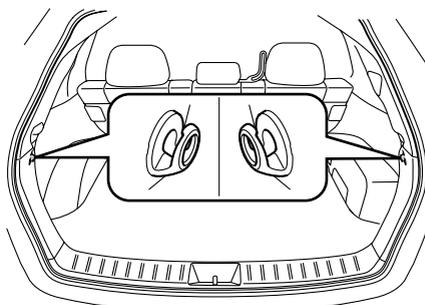
⚠️ 注意

カーゴフックを使うときは、カーゴルームネットなど軽量物の固定、引っかけの用途だけに限定してください。

許容引っ張り荷重	20 kg
----------	-------

買い物フック (5ドア)

カーゴルーム左右の内張りに付いています。
買い物袋などが転がらないようにするときに
使用します。
袋の底を床につけ、手さげ部分をフックに巻
きつけて使ってください。



400885

⚠ 注意

買い物フックは、買い物袋など軽量物の引っかけの用途だけに限定してください。

許容引っ張り荷重	3 kg
----------	------

室内の照明

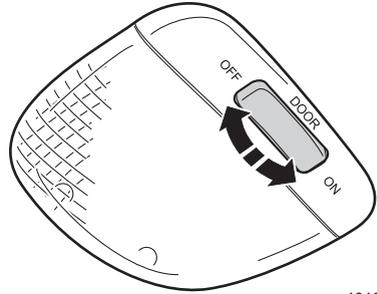
■ ルームランプ

車内の天井中央（後席上部）にあります。
スイッチの位置により切り替えができます。

ON : 常に点灯します。

DOOR : ドアを開けると点灯し、閉めると一定時間点灯後消灯します。

OFF : 常に消灯します。



401605

● オフディレイ機能

スイッチを DOOR 位置にしているときに、次の操作を行うと一旦点灯し、徐々に消灯していきま

- エンジンスイッチを ON から OFF にしたとき（キーレスアクセス&プッシュスタート装備車）
- エンジンスイッチを Acc から 1 または LOCK にしたとき（キーレスアクセス&プッシュスタート装備車以外）
- ドアを開けて閉めたとき
- キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック）で解錠したとき
- 車両に近づいたとき（キーレスアクセス&プッシュスタート装備車）

また、次の操作を行うと消灯します。

- エンジンスイッチを Acc または ON にしたとき
- キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック）で施錠したとき

▼ オフディレイ機能のカスタマイズ

オフディレイ機能の作動あり / 作動なしの設定と消灯までの時間の設定を変更することができます。

☆1-2ページ参照



アドバイス

- 車から離れるときには消灯していることを確認してください。点灯しているとバッテリー上がりの原因になります。
- 長時間点灯したままにしないでください。バッテリー上がりの原因になります。

■ スポットマップランプ

車内の天井前側（前席上部）にあります。

右側のスイッチを押すと右側のランプが点灯します。もう一度押すと消灯します。

左側も同じように使います。

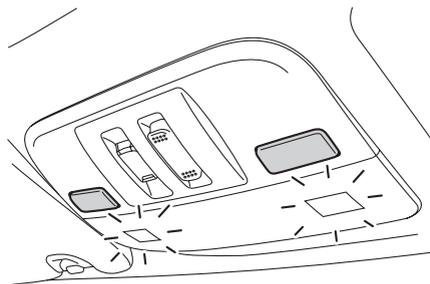
夜間、車を止めて地図を見るときなどに便利です。

タイプA



401072

タイプB



401642



アドバイス

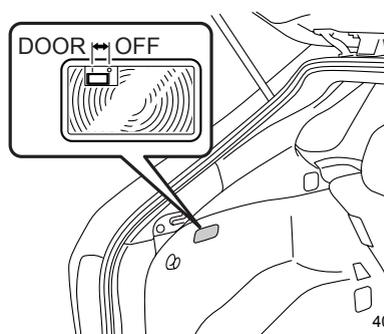
- 車から離れるときには消灯していることを確認してください。点灯しているとバッテリー上がりの原因になります。
- 長時間点灯したままにしないでください。バッテリー上がりの原因になります。

■ カーゴルームランプ（5ドア）

荷室の助手席側にあります。

DOOR：リヤゲートを開けると点灯し、閉めると消灯します。

OFF：常に消灯します。



400899

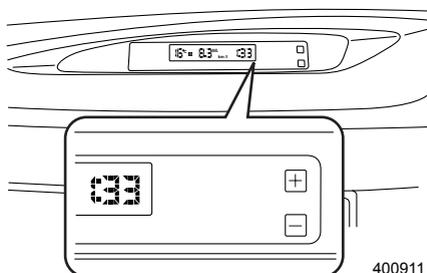


アドバイス

長時間点灯したままにしないでください。バッテリー上がりの原因になります。

時計

エンジンスイッチがAccまたはONのとき、時刻が表示されます。



●時刻表示の合わせかた

「+」ボタンまたは「-」ボタンを押すと、1分きざみで時刻が切り替わります。「+」ボタンを押すと表示時刻を進め、「-」ボタンを押すと表示時刻を戻します。また、ボタンを押し続けると連続的に切り替わります。

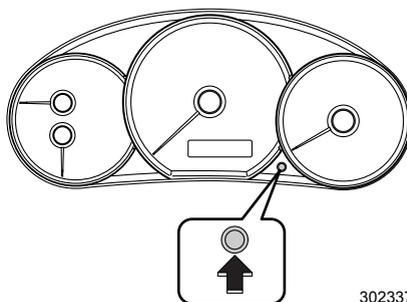
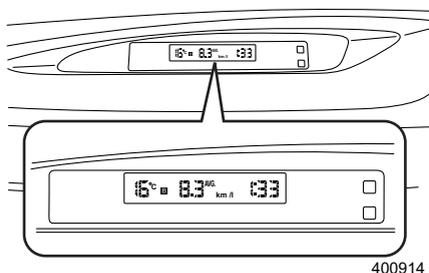
アドバイス

バッテリーの接続を外すと時刻が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に修正してください。

インフォメーションメーター

エンジンスイッチがONのとき、メーター内のトリップ切り替え/トリップリセットノブを押すごとに次の表示に切り替わります。

瞬間燃費計 → 平均燃費計 (トリップA)
 ↑
 ↓
 ← 平均燃費計 (トリップB) →



■ 外気温度計

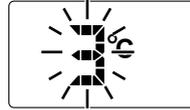
外気温度を表示します。
 表示範囲は-30°C~50°Cです。



400913

●路面凍結警告表示

外気温度が3°C以下になった場合、路面が凍結している可能性があることを知らせるため、温度表示が点滅します。



400974

アドバイス

- 外気温度計は外気温度センサー取付部の温度を表示していますので、実際の外気温度とは異なる場合があります。
- 路面凍結警告表示は目安です。必ず路面状態を確認してください。
- 路面凍結警告が一旦表示された場合、外気温度が5°C以上に上がらないと再度警告されません。

■瞬間燃費計

走行している瞬間の燃費を表示します。
オドメーターを表示しているとき、瞬間燃費を表示します。

10.5 km / l

401154

アドバイス

瞬間燃費は、低速走行時には表示されません。

■平均燃費計

トリップメーターをリセットしてからの平均燃費を表示します。

トリップメーターと連動し、トリップAまたはトリップBの平均燃費を表示します。



A 10.3 AVG. km / l

401155

アドバイス

トリップAまたはBをリセットすると、平均燃費計もリセットされます。リセット後は、1km走行するまで表示されません。

■燃費計の消しかた

瞬間燃費計または平均燃費計は、以下の方法で表示を消すことができます。エンジンスイッチをOFFにして、「+」ボタンを約5秒間押すと燃費表示が消えます。再度「+」ボタンを約5秒間押すと、表示されます。

アドバイス

- 走行状態や状況により燃費は変化するため、燃費情報は目安となります。そのため、表示が実際とは異なる場合があります。
- 消灯中も平均燃費計の数値は積算されます。

MEMO